

## 臨床漢方講座ベーシックコースⅡ期（2024年度）

（毎月第4日曜日、1年間、午後13:30～16:40）

回数	日程	講義内容	
1	4月28日	生薬学基礎 処方学基礎	生薬（中薬）の薬性・帰経・副作用・相互作用 処方（方剤）の構成・剤型・薬対、処方解析
2	5月26日	気病に関する 生薬・処方	気虚・気滞証に関する生薬・処方 （補気剤、固澁剤、理気剤）
3	6月23日	寒証に関する 生薬・処方	寒証に関する生薬・処方 （温裏剤）
4	7月28日	血病に関する 生薬・処方	血虚・血瘀証に関する生薬・処方 （補血剤、気血双補剤、活血化瘀剤、止血剤）
5	8月25日	津液病に関する 生薬・処方	痰湿証に関する生薬・処方 （祛湿剤、化痰剤）
6	9月22日	表証の生薬・ 処方	解表剤、疏散外風剤、表裏双解剤、和解少陽剤
7	10月27日	熱証に関する 生薬・処方	熱証に関する生薬・処方 （清熱剤の大部分）
8	11月24日	心関連の生 薬・処方	安神剤、開竅剤、清臟腑熱剤の一部
9	12月22日	肺関連の生 薬・処方	止咳平喘剤、治燥剤、清清臟腑熱剤の一部
10	1月26日	脾胃関連の生 薬・処方	消導化積剤、瀉下剤、調和脾胃剤、清臟腑熱剤の一部
11	2月23日	肝関連の生 薬・処方	調和肝脾剤、平熄内風剤、清臟腑熱剤の一部
12	3月23日	腎関連の生 薬・処方 その他	補陰剤、補陽剤、その他（癰瘍剤、外用剤）

SBO：病証に関連した基本処方及びその関連処方、その構成生薬について理解でき、主な疾病や病態に応用することができる。

参考書：「中医漢方医学の基礎」「中医漢方医学の生薬と漢方」「中医漢方の治療・症例」  
「中医漢方医学の問題集」（日本統合医療学園）各 4,180